

令和8年度 主な新規事業着手箇所一覧

(交通安全事業)

路線名	箇所名	事業概要	全体事業費	完成目標年度	期待される成果	事務所
一般国道 495号 ミドリガハマ (緑ヶ浜3工区)	カスヤ シングウ 糟屋郡新宮町	自歩道設置 L=160m	約4.0億円	令和12年度	<p>本事業区間は、近隣に駅、役場等があり、歩行者等の交通量が多い箇所となっているが、歩道及び路肩が狭いため、歩行者及び自転車の安全な通行に支障をきたしている。</p> <p>本事業により、両側に自転車歩行者道を整備することで、歩行者及び自転車の安全性向上が期待される。また、歩道整備後は小学校の通学路として指定予定である。</p>	福岡県土整備事務所
主要地方道 ナカマ ミヤタ 中間宮田線 リュウトク (龍徳工区)	ミヤウカ 宮若市	自歩道設置 L=330m	約4.0億円	令和12年度	<p>本事業区間は、小・中学生及び高校生が通学に利用しており、一部生徒は自転車を利用し通学をしている。本路線は自動車交通量が多い路線であるが、歩道及び路肩が狭く、歩行者及び自転車利用者の安全な通行に支障を来している。</p> <p>本事業により、両側に自転車歩行者道を整備することで、歩行者及び自転車利用者の安全性向上が期待される。</p>	直方県土整備事務所
主要地方道 ソエダカイケ 添田赤池線 ソエダ (添田工区)	タガウ ソエダ 田川郡添田町	歩道設置 L=180m	約4.0億円	令和12年度	<p>本事業区間は、小・中学生が通学に利用しており、また、周辺には役場、図書館などの施設があることから歩行者の往来が多い箇所である。しかし、歩道が狭いため、歩行者の安全な通行に支障を来している。</p> <p>本事業により、両側に歩道を整備することで、歩行者の安全性向上が期待される。</p>	田川県土整備事務所

※ 本表は、全体事業費2億円以上の新規事業着手箇所を記載しています。

※ 事業概要、全体事業費及び完成目標年度は事業着手時点の見込みであり、今後事業を展開する過程で変動する場合があります。